

# 令和5年度 第2回上尾市スポーツ推進審議会次第

日 時 令和6年3月21日(木)  
午前9時30分～  
会 場 教育委員室

## 1 開 会

## 2 開会あいさつ

## 3 議 題

- (1) スポーツ関係団体への補助金交付について
- (2) 令和5年度上尾市スポーツ振興事業報告について
- (3) 令和6年度上尾市スポーツ振興事業計画(案)について

## 4 報告事項

- (1) 市民体育館条例及び平塚サッカー場条例の一部改正について
- (2) 上尾市における部活動の地域移行に向けた基本方針(案)  
について

## 5 閉 会

上尾市スポーツ推進審議会委員名簿（第24期）

（任期：令和4年11月1日～令和6年10月31日）

選出区分	氏名	役職名等	備考
1号委員 (市議会議員)	田島 純	上尾市議会議員	新任
	篠原 文子	上尾市議会議員	新任
	樋口 敦	上尾市議会議員	新任
2号委員 (知識経験者)	遠山 正博	上尾市スポーツ協会会長	会長
	中村 清治	上尾市スポーツ協会副会長	
	柳瀬 義弘	上尾市スポーツ協会理事長	
	萩原 康彦	上尾市スポーツ推進委員 連絡協議会会長	
	只隈 伸也	大東文化大学スポーツ・健康科学部 スポーツ科学科教授	
3号委員 (市内のスポーツ団体の代表)	栗田 尚	上尾市野球連盟会長	
	山下 文孝	上尾市ソフトボール協会会長	
	永倉 和男	上尾市空手道連盟会長	
	桑原 明子	上尾市スポーツ少年団本部委員	
	武藤 政春	上尾市スポーツウエルネス吹矢 協会会長	
	三日月 桂子	小学校体育連盟会長 (芝川小学校長)	
	根本 和彦	中学校体育連盟会長 (上平中学校長)	副会長

## スポーツ関係団体への補助金交付について

(千円)

交付対象団体名	目 的	令和6年度	令和5年度
		交付額	交付額(確定額)
上尾市スポーツ協会	上尾市におけるスポーツ・レクリエーション団体を統括する、当団体が行う各種競技会、体力・競技力向上等に関する事業及びスポーツ・レクリエーションの普及・発展に関する事業への補助	6,600	6,600 (6,600)
上尾市スポーツ推進委員連絡協議会	当団体が、地域におけるスポーツ及びレクリエーションの普及、振興を図るため行うスポーツ振興事業への補助	850	850 (850)
上尾シティハーフマラソン実行委員会	当団体がハーフマラソン等を通して、市民とランナーのコミュニケーションを図るとともに、健康増進及びスポーツ振興と上尾市のイメージアップを図るための事業に要する経費への補助	13,800	21,652 (10,901)



令和5年度 上尾市スポーツ振興事業報告

資料2

◎スポーツ大会

事業名	期 日	会 場	対 象 (参加人数)
1 市制施行65周年記念 あげおdeからだ元気フェスタ	令和5年 8月27日 (日)	上尾市民体育館・ゆりが丘公園	在住・在勤・在学者 (延べ1,000名)
2 市制施行・スポーツ協会創立65周年記念 第65回上尾市民体育祭	令和5年10月 8日 (日)	上尾運動公園陸上競技場 及び体育館・イオンモール上尾	在住・在勤・在学者 (延べ5,000名)
3 市制施行・スポーツ協会創立65周年記念 第36回2023上尾シティハーフマラソン	令和5年11月18日 (土)・19日 (日)	上尾運動公園陸上競技場・県道川越・上尾線～市内折返しコース	18日：小学1年生～4年生 (441名) 19日：小学5年生以上 (7,824名)
4 市制施行・スポーツ協会創立65周年記念 第42回上尾市民駅伝競走大会	令和6年 2月11日 (日)	上尾運動公園陸上競技場周辺コース	在住・在勤・在学者 (110チーム△ 546名)

◎教室・講座・研修会・講演会

事業名	期 日	会 場	対 象 (参加人数)
1 スポーツ講座	令和5年6月10日 (土)・17日 (土)・24日 (土)	上尾市民体育館	在住・在勤・在学者 (延べ22名)
2 夏休みスケート教室	令和5年7月31日 (月)・8月1日 (火)	埼玉アイスアリーナ	4歳から中学生 (延べ106名)
3 スポーツ健康の日 (スポ健Day)	令和5年7月29日 (土)	大谷公民館	在住・在勤・在学者 (18名)
	令和5年12月6日 (水)	上平公民館	// (7名)
	令和6年3月10日 (日)	大石公民館	// (31名)
4 スポーツ推進委員研修会	令和5年8月17日 (木)	上尾市民体育館	上尾市スポーツ推進委員連絡協議会 (21名)

◎その他の関連事業

事業名	期 日	会 場	対 象	主 催 (参加人数)
1 健康スポレクひろば	令和5年5月～1月 (全8回) (8月除く)	市民体育館	在住・在勤 概ね60歳以上	上尾市スポーツ推進委員連絡協議会 (市民体育館 24名、原市民公民館 14名)
	令和5年5月～1月 (全8回) (8月除く)	原市民公民館		
2 小学生ドッジボール大会	令和5年6月18日 (日)	市民体育館	小学5・6年生	上尾市スポーツ推進委員連絡協議会 (12チーム143名)
3 上尾市スポーツ協会創立65周年記念 競技団体部会主管事業 (卓球教室)	令和6年3月2日 (土)	市民体育館	どなたでも	上尾市スポーツ協会 競技団体部会 (70名)
4 ミニバレー大会	令和5年12月10日 (日)	市民体育館	在住・在勤・在学者	上尾市スポーツ推進委員連絡協議会 (30チーム166名)
5 上尾市スポーツ協会創立65周年記念 上尾市レクリエーション大会	令和6年3月2日 (土)	市民体育館	どなたでも	上尾市スポーツ協会 レクリエーション部会 (162名)
6 いきいき推進事業	随時	地域の集会所	在住・在勤・在学者	上尾市スポーツ協会



令和6年度 上尾市スポーツ振興事業計画（案）

資料3

◎スポーツ大会

事業名	期日	会場	対象（参加人数）
1 あげおdeからだ元気フェスタ	令和6年6月29日（土）	上尾市民体育館	在住・在勤・在学者
2 第66回上尾市民体育祭	令和6年10月13日（日）	上尾運動公園陸上競技場	在住・在勤・在学者
3 第37回2024上尾シティハーフマラソン	令和6年11月17日（日）	上尾運動公園陸上競技場・県道川越・上尾線～市内折返しコース	小学5年生以上
4 第43回上尾市民駅伝競走大会	令和7年2月9日（日）	上尾運動公園陸上競技場周辺コース	在住・在勤・在学者

◎教室・講座・研修会

事業名	期日	会場	対象（参加人数）
1 夏休みスケート教室	未定	埼玉アイスアリーナ	4歳から中学生
2 スポーツ健康の日（スポ健Day）	令和6年6月9日（日）・他4回（未定）	大谷公民館 他	在住・在勤・在学者
3 スポーツ推進委員研修会	令和6年8月25日（日）	上尾市民体育館	上尾市スポーツ推進委員連絡協議会

◎その他の関連事業

事業名	期日	会場	対象	主催（参加人数）
1 健康スポレクひろば	令和6年5月～1月（全8回）（8月除く）	大谷公民館	在住・在勤 概ね60歳以上	上尾市スポーツ推進委員連絡協議会
	令和6年5月～1月（全8回）（8月除く）	上平公民館		
2 ディスクドッチ体験会	令和6年6月16日（日）	市民体育館	小学5・6年生（予定）	上尾市スポーツ推進委員連絡協議会
3 上尾市スポーツ協会競技団体部会主管事業	令和6年9月7日（土）	平塚サッカー場	どなたでも	上尾市スポーツ協会（競技団体部会）
4 ミニバレー大会	令和6年12月22日（日）	市民体育館	在住・在勤・在学者	上尾市スポーツ推進委員連絡協議会
5 上尾市レクリエーション大会	令和7年3月2日（日）	市民体育館	どなたでも	上尾市スポーツ協会（レクリエーション部会）
6 いきいき推進事業	随時	地域の集会施設	在住・在勤・在学者	上尾市スポーツ協会



## 市民体育館条例及び平塚サッカー場条例の一部改正について

### 改正理由

上尾市民体育館及び上尾市平塚サッカー場の利用の促進及びサービスの向上を図るため、施設の利用時間等を変更する。

### 内 容

#### (1) 市民体育館の庭球場及び平塚サッカー場の利用時間の変更

	改正前	改正後
市民体育館の庭球場	午前9時から午後7時 (日没の時刻が、午後7時前 であるときは、当該日没の時 刻まで)	午前9時から午後9時まで
平塚サッカー場	午前8時から午後9時まで	午前6時から午後9時まで (※)

※教育委員会規則で定める期間にあっては、午後8時から午後9時まで

#### (2) 平塚サッカー場における利用料金の額の区分の新設

利用時間の変更に伴い、利用料金の額に早朝(午前6時から午前8時まで)の区分を新設する。

	一般・学生		児童・生徒	
	全面	半面	全面	半面
早朝	4,800円	2,400円	2,400円	1,200円





# 持続可能な



# 部活動の在り方とは

～ 上尾市の子供たちに魅力あるスポーツ・文化芸術活動機会を確保するために ～

現在、上尾市では、スポーツ庁「運動部活動の地域移行に関する検討会議提言(令和4年6月)」及び文化庁「文化部活動の地域移行に関する検討会議提言(令和4年8月)」を受け、市内中学校の休日の学校部活動を地域クラブ活動に移行する最適な方策について、検討を行っています。

本リーフレットでは、部活動改革が求められる背景や地域クラブ活動に関する概要等について、御紹介いたします。

## 「部活動の地域移行」とは

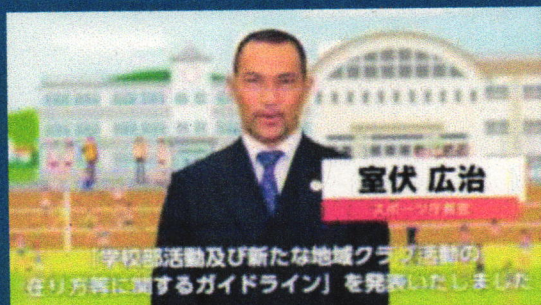
部活動の地域移行とは、部活動を学校主導から地域主導へ移行することです。

これは、少子化が進む中、将来にわたり、生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するために、進められている国家プロジェクトです。また、これまで教員が、経験に関わらず指導してきた部活動を地域主導に移行することで、教員の負担軽減を図る目的もあります。

スポーツ庁及び文化庁は、現時点で、令和7年度までを改革推進期間とし、令和8年度以降の休日の学校部活動の地域クラブ活動への移行を行うこととしています。

### ★是非こちらの動画をご視聴ください★

スポーツ庁「運動部活動改革～『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』の策定～(令和5年3月)」※動画による説明



↑画像をクリックするか、右記の二次元コードを読み取ると、動画を視聴することができます。



### ★スポーツ庁及び文化庁 HP もご覧ください

#### 【スポーツ庁】

「部活動改革ポータルサイト～学校部活動の地域連携・地域クラブ活動への移行(地域移行)に向けて～」



#### 【文化庁】

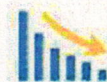
「文化部活動改革～部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行に向けた環境の一体的な整備～」





# 部活動改革が求められる背景 ～「なぜ『部活動の地域移行』が必要なの?」～

## ●少子化及びニーズの多様化



- 上尾市立中学校の生徒数は、昭和61年をピークに減少に転じ、平成12年から平成26年までは横ばい、その後、緩やかに減少し、令和4年では5,614人となっている。
- 市内全体で10.8%の児童が、「進学する予定の中学校の部活動の中で、入りたい部活動がない」と回答している。

(出典：上尾市教育委員会「将来の学校部活動に関するアンケート調査(令和5年2月)」)



## ●生徒のスポーツ・文化芸術活動を支える人材の確保と育成

- 「現在の学校教育における部活動について課題がある」と回答した86.2%の教員のうち、「専門的な指導ができない」ことを課題に挙げた教員が66.1%いる。

(出典：上尾市教育委員会「上尾市立中学校部活動の在り方についてのアンケート調査(令和4年7月)」)

## ●教員の働き方改革 等

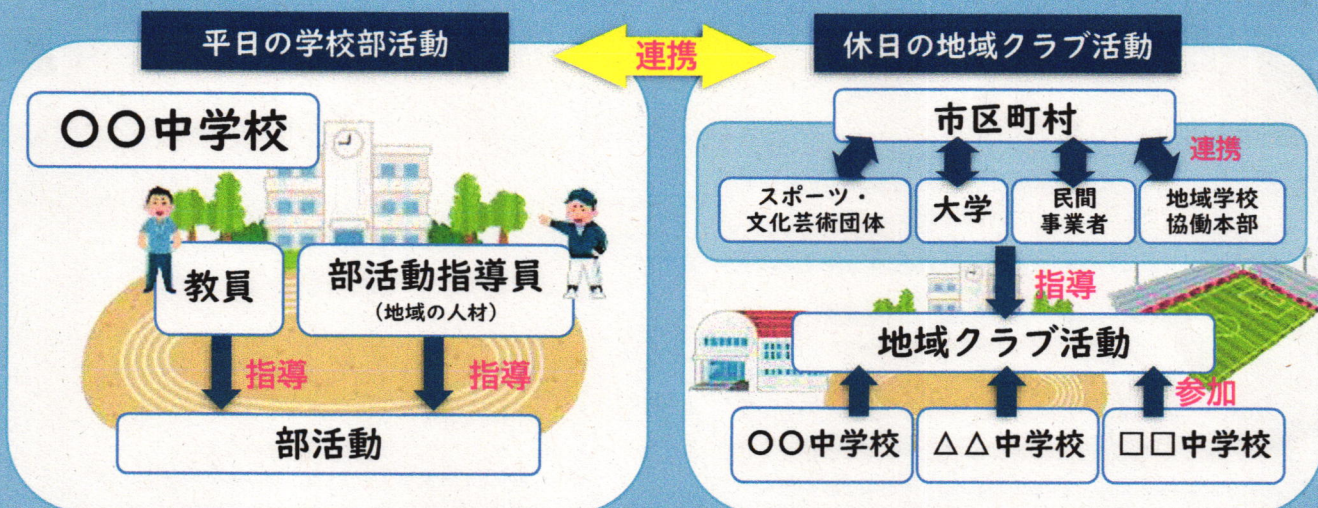
- 顧問をしている教員の約8割が部活動を負担に感じる、やや感じると回答し、その約8割以上が校務と部活動の両立が困難であることをその理由に挙げている。



(出典：上尾市教育委員会「上尾市立中学校部活動の在り方についてのアンケート調査(令和4年7月)」)

# これからの部活動の新しい形 ～平日の学校部活動と休日の地域クラブ活動～

(参考：スポーツ庁・文化庁「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン(令和4年12月)」)



## 地域クラブ活動では・・・

- ★顧問の教員の異動等にかかわらず、継続的に専門的な指導を受け続けることができます。
- ★通学する学校の部活動にはなかった様々なスポーツ・文化芸術活動を体験できるようになります。



上尾市教育委員会では、「部活動地域移行推進事業」について、積極的に情報発信を行ってまいります

部活動改革に関する内容については、  
上尾市教育委員会に直接お問い合わせください。

【問い合わせ先】上尾市教育委員会 学校教育部指導課  
〒362-8501 埼玉県上尾市本町3-1-1 Tel.048-775-9672



上尾市における休日の学校部活動の地域クラブ活動への移行を推進するため、  
「上尾市における部活動の地域移行に向けた基本方針（案）」を作成しました



# 上尾市における 部活動の地域移行

## に向けた基本方針（案）【概要版】

### 【目 標】

すべての生徒が、地域において、  
自己のニーズに応じたスポーツ・文化芸術活動に  
親しむことができるようにすること

### 「部活動の地域移行」とは

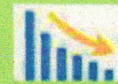
文部科学省の「学校における働き方改革」により、令和5年度から部活動が段階的に地域移行されることとなりました。部活動の地域移行とは、部活動を学校主導から地域主導へ移行することです。

これまで教員が経験・未経験問わず指導してきた部活動を地域主導に移行することで、教員の負担軽減と、スポーツ・文化芸術活動の最適化を図り、生徒の体験格差を解消することを目的とした国を挙げての一大プロジェクトです。

### なぜ「部活動の地域移行」が必要な？（市方針策定の背景）

#### ●少子化及びニーズの多様化

- 生徒数は、昭和61年をピークに減少に転じ、平成12年から平成26年までは横ばい、その後、緩やかに減少し、令和4年では5,614人となっている。
- 市内全体で10.8%の児童が、「進学する予定の中学校の部活動の中で、入りたい部活動がない」と回答している。



#### ●生徒のスポーツ・文化芸術活動を支える人材の確保と育成

- 「現在の学校教育における部活動について課題がある」と回答した86.2%の教員のうち、「専門的な指導ができない」ことを課題に挙げた教員が66.1%いた。

#### ●教員の働き方改革 等

- 顧問をしている教員の約8割が部活動を負担に感じる、やや感じると回答し、その約8割以上が校務と部活動の両立が困難であることをその理由に挙げている。



- ★少子化やニーズの多様化が進むこれからの上尾市においても、全ての子供たちが自分のチャレンジしたいことに取り組むことができるスポーツ・文化芸術活動に係る環境構築が必要である。
- ★少子高齢化の時代であっても、その種目を支える人材を十分に確保するため、指導を希望する教員や地域の指導者が継続して指導に従事することのできる仕組みが求められる。
- ★令和の日本型学校教育の推進やICT端末の活用など、豊かな学びの充実が求められる中、授業の準備時間や研修の時間を十分に確保できないことは大きな課題である。

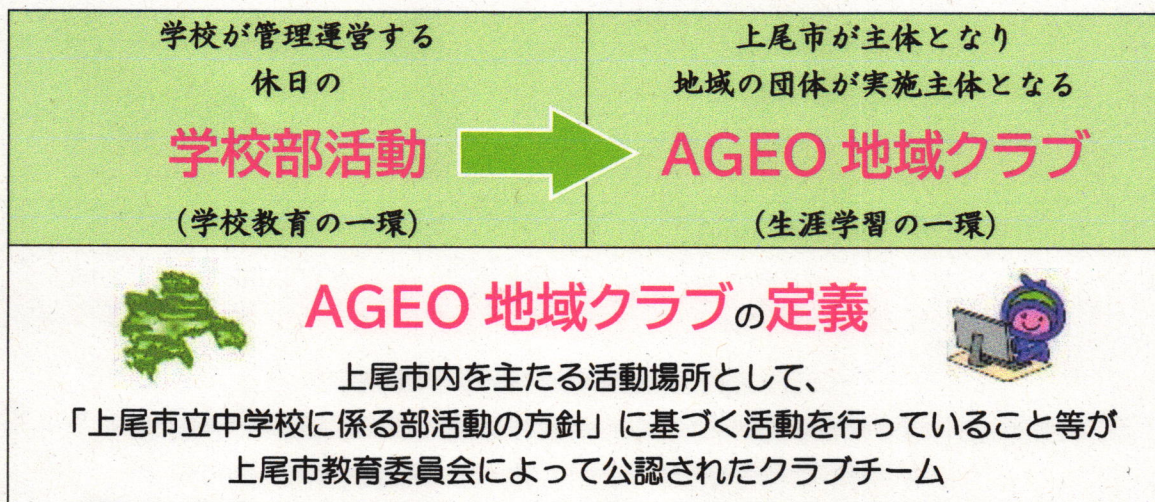






## 【上尾市における部活動の地域移行に向けた基本方針】

上尾市では、学校教育の一環として学校が実施してきた休日の「学校部活動」を、生涯学習の一環として地域の団体が実施主体となる「AGEO 地域クラブ」に移行するとともに、目標を達成するため、以下の5つの柱を基本方針とし、上尾市における地域クラブ活動の最適な実施を目指すこととします。



① 生徒が、生涯にわたって、スポーツ・文化芸術活動に親しむことができる環境を積極的に整備する。

- 現存の学校部活動の種目に限らず、生徒の多様なニーズに応じた、「多種目」「多志向」「インクルーシブ」な環境を整える。  
地元企業等からの運営面での支援を届け、生徒の参加の支障とならない参加費用額を設定する。



② 生徒が、スポーツ・文化芸術活動に継続的に取り組むことができる強固な体制を整備する。

- 生徒が安心して、安全に活動することができる管理方法の整備や指導者の資質向上を図るとともに、指導者や運営スタッフを持続的に確保できる仕組みを整える。

③ 生徒・保護者・教職員・地域指導者等、それぞれの思いを反映させた地域クラブ活動とする。

- 各種アンケート調査の実施等、意見聴取の機会を適宜設け、各地域や種目ごとの最適な地域クラブ活動とする。

④ 地域クラブ活動への移行の時期については、学校部活動の現状や種目の特性等を考慮し、種目ごとに無理のないスケジュールにおいて推進する。

- 中学校体育連盟主催大会の参加規程や種目の特性等を踏まえ、種目ごとに無理のないスケジュールを組み、モデル事業を丁寧に実施し、検証及び議論を重ねた上での移行を目指す。

⑤ 上尾市における地域クラブ活動実施に係る情報を、市民に対し、広く周知する。

- 地域説明会や講演会等を実施し、本基本方針等について広く周知を行うとともに、教育委員会ホームページ等への地域クラブ活動実施に係る関係情報の掲載を通して、本事業に関する市民の理解を求める。







上尾市教育委員会が「AGEO 地域クラブ」の事業主体です



# 【 基本構想イメージ 】



(事業主体)  
上尾市教育委員会  
(部活動地域移行調整会議)

(諮問機関)  
上尾市立中学校  
部活動地域移行推進協議会



委託

※1…指導者(団体)の確保や管理、学校との連携、協賛企業の募集等、地域クラブ活動全体の調整・運営役

(運営事業者)  
AGEO 地域クラブ代表者会議  
【コーディネーター※1】

※2…上尾市教育委員会の認定を受け、当該種目の各地域における地域クラブ活動を管理する団体

研修 管理

(各種目の地域クラブ活動を統括する団体※2)

(例)	(例)	(例)	(例)	(例)	(例)	(例)	(例)
サッカー	ダンス	陸上競技	クロストレーニング	ピアノ	プログラミング	吹奏楽(金管)	吹奏楽(木管)
統括団体	統括団体	統括団体	統括団体	統括団体	統括団体	統括団体	統括団体

認定 研修

公認地域指導者※3 (市民等・教員※4)  
※3…各種目の地域クラブ活動を統括する団体の公認を受けた指導者  
※4…教員は、兼職兼業の許可を受けた者に限る

運営

運営

指導

(例)	(例)	(例)	(例)	(例)	(例)	(例)	(例)
各地域	各地域	各地域	各地域	各地域	各地域	各地域	各地域
サッカー	ダンス	陸上競技	クロストレーニング	ピアノ	プログラミング	吹奏楽(金管)	吹奏楽(木管)
CCK※5	CCK※5	CCK※5	CCK※5	CCK※5	CCK※5	CCK※5	CCK※5

支援

支援

生徒 保護者

地元企業等の協賛

※5…CCK:地域クラブ活動

★学校部活動で取り組む種目以外の地域クラブ活動に参加したり、運動部に所属していても、文化・芸術活動に関する地域クラブ活動に参加したりすることも可能です。

★地域クラブ活動への参加費の支払いをお願いします。また種目によっては、地域ごとにクラブを設置できないこともありますので、その場合は、送迎をお願いします。

- 令和8年8月より、上尾市立中学校の休日の学校部活動を地域クラブ活動に移行することを目標とします。  
※平日の学校部活動は、現行どおり、教員が指導しますが、活動時間の適正化と、各校の生徒数や教員数等を考慮して、部活動数の精選を進めます。
- 各種地域クラブ活動の実施に当たり、各スポーツ及び文化芸術活動を統括する団体を募集します。  
※スポーツ協会、スポーツ協会に加盟する競技団体、総合型地域スポーツクラブ、市民団体等を中心に募集し、必要に応じて民間企業との連携も検討します。
- 各スポーツ及び文化芸術活動を統括する団体が、各種目の地域クラブ活動を運営します。
- 市は、各スポーツ及び文化芸術活動を統括する団体の代表者を集めた「AGEO地域クラブ代表者会議」を設置し、運営事業者としてのコーディネーター業務及び管理を行います。
- 地域クラブ活動に参加する場合、生徒は参加費を支払います。  
※但し市は、参加費の負担軽減に資する取組等を推進します。







# AGEO 地域クラブの果たす役割



## ◎生徒のニーズに応じた充実した活動の実施

- ・新たな活動及び複数の活動へのチャレンジ機会の創出
- ・本当に自分がやりたいことへのチャレンジ機会の獲得
- ・他の中学校に在籍する生徒等との交流による豊かな人間関係の構築
- ・専門の指導者から受けられる効果的な指導機会の獲得



## ◎教員の働き方改革の推進

- ・中学校教員の時間外在校等時間の減少
- ・学力向上等につながる教員の指導力の向上
- ・授業等教育活動の充実
- ・校務と学校部活動の無理のない両立



## ◎生涯学習の推進

- ・持続可能な活動環境の整備
- ・多世代のつながり
- ・活動への参画人数の増加
- ・地域コミュニティの強化・拡大
- ・生涯にわたる健康保持増進

## Q&A

### コーナー「教えて!AGEO 地域クラブ」



Q:どんな種目のクラブ  
ができるのですか?

A:学校部活動の種目を基本としますが、生徒のニーズの状況により、必要に応じて新規に設置する場合があります。

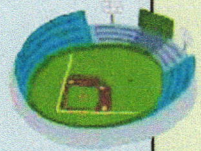
Q:各種目の活動拠点  
はどこですか?

A:活動拠点については、まずは、各種目1拠点から整備し、参加者数の増加状況に応じて拠点を増やしていきます。最終的には、市内を下記のように4つの地域に分けて拠点を設けることを目指していきます。



### 【 AGEO 地域クラブの活動拠点 】

- 拠点1・・・北東地区（主に上平中学校・東中学校とその周辺施設）
- 拠点2・・・南東地区（主に上尾中学校・原市中学校・瓦葺中学校とその周辺施設）
- 拠点3・・・北西地区（主に大石中学校・西中学校・大石南中学校とその周辺施設）
- 拠点4・・・南西地区（主に太平中学校・南中学校・大谷中学校とその周辺施設）



Q:AGEO 地域クラブに  
生徒はどのように参  
加するのですか?

A:生徒は、保護者の了解の下、希望する地域クラブに参加を申し込み、参加費を支払った上で参加します。また、自身が居住する地域クラブへの参加を基本としますが、ニーズに合った地域クラブが無い場合は、保護者の了解の下、自身が居住しない地域クラブに参加することができます。  
※参加申込の手順等については、各スポーツ・文化芸術活動を統括する団体の指示に従うこととなります。

Q:AGEO 地域クラブ  
は、中体連主催の大会  
に出場するのですか。

A:AGEO 地域クラブとしての中体連主催大会等への参加は、令和8年度の新人体育大会上尾市予選会から参加を許可する予定です。

Q:いつから AGEO 地  
域クラブに入会でき  
るのですか。

A:準備を整え、令和8年度当初から、AGEO 地域クラブへの入会手続きをしていただく予定です。



「上尾市における部活動の地域移行に向けた基本方針」は、完成後、上尾市ホームページにアップします。

【問い合わせ先】上尾市教育委員会 学校教育部指導課  
〒362-8501 埼玉県上尾市本町3-1-1 TEL048-775-9672



# 令和5年度 新たな地域クラブ活動実証事業 取組概要一覧



★今年度、上尾市教育委員会では、休日の学校部活動の地域クラブ活動への移行に向け、複数の実証事業に取り組みました。各事業の概要について、簡単にご紹介いたします。

## 上尾市陸上競技協会「上尾市陸協陸上競技教室」

令和5年9月より、毎月1回のペースで市内中学校の希望生徒を対象に、上尾運動公園陸上競技場または補助競技場で実施しました。種目ごとに専門性の高い、分かりやすい指導を行っていただけたことで、多くの参加生徒が「技能の向上」を実感したようです。

また、「他校の生徒と一緒に活動ができて楽しかった」「部活動では学べないことを学べた」等の感想が聞かれました。

※参加費の設定有り・・・1回につき300円



## プロバレーボールチーム「埼玉上尾メディックス」との連携

令和5年9月より、上尾中学校及び南中学校の女子バレーボール部の休日の活動に対し、埼玉上尾メディックスから指導者を派遣し、約3か月にわたり指導を行いました。指導に当たったのは、埼玉上尾メディックス普及担当の松田明彦氏（元バレーボール日本代表）です。

基礎技術の指導を中心に、質の高い指導を行ったことで、参加生徒の技能が高まるとともに、毎週の活動を楽しみにする生徒の様子が伺えました。

※参加費の設定有り・・・1か月につき1,000円

## 総合型地域スポーツクラブ「サンワ×エナジークラブ」との連携

サンワ×エナジークラブは、上平中央に本部を置く「ソフトテニス」を主種目として取り組んでいる総合型地域スポーツクラブです。

令和5年12月より、大石南中学校及び南中学校の女子ソフトテニス部の休日の活動に対し、指導者を派遣しました。1回の活動に対し、2～3名の指導者を派遣し、前衛、後衛のグループ別指導を行ったり、サンワ×エナジークラブがもつコミュニティから、強豪実業団の監督等を招聘し、講座を開催したりしました。

※参加費の設定有り・・・1回につき500円



## アッピー部活動コーチ&アッピー部活動サポーターの配置

令和5年度より、教員の負担軽減と当該部活動の充実を目指して、教員に代わる指導や単独での大会引率等が可能な部活動指導員「アッピー部活動コーチ」を9名配置しました。

また、技術的指導が困難な顧問の支援を行うため、外部指導者「アッピー部活動サポーター」を、市内全中学校に配置しています。

アッピー部活動コーチとサポーターについては、休日の学校部活動を地域クラブ活動に移行した際の指導者としての活躍を期待しています。

※アッピー部活動コーチ・・・会計年度任用職員として報酬支給  
アッピー部活動サポーター・・・謝金を支給

上尾市教育委員会では、新たな地域クラブ活動の実施主体になっていただける団体を募集しています。

部活動改革に関する内容については、  
上尾市教育委員会に直接お問い合わせください。

【問い合わせ先】上尾市教育委員会 学校教育部指導課  
〒362-8501 埼玉県上尾市本町3-1-1 TEL048-775-9672